

7版設問	補足説明	7版設問No.	7版_設問	7版_設問補足	7版_選択肢	6版設問No.	6版_設問	6版_設問補足	6版_選択肢
○	重複回答を回避するため 設定	1	回答者ID	IDはハガキに印字されています					
○	選択肢に「その他」を設定	2	あなたの性別	自認する性で回答いただけます。	1_男性 2_女性 3_その他・答えたくない	1	あなたの性別をお聞かせください。【○は1つ】	ご自身の主観で性別を答える場合は「3」に○をしてく	1 男性 2 女性 3
○	選択肢に20歳未満を追加	3	あなたの年齢	2024年10月1日現在の年齢を選んでください。	1_20歳未満 2_20～29歳 3_30～39歳 4_40～49歳 5_50～59歳 6_60～69歳 7_70歳以上	2	あなたの年齢はいくつですか。（令和元年11月1日現在）【○は1つ】		1 20～29歳 2 30～39歳 3 40～49歳 4 50～59歳 5 60～69歳 6 70歳以上
○	選択肢を一部変更	4	あなたの職業	主に従事する職業をひとつ選んでください。	1_正社員・正職員 2_パート・アルバイト・契約社員・派遣社員 3_自由業・自営業（弁護士・文筆業・芸術家など） 4_家業（家業手伝い・商工業・農業を含む） 5_家事専業（専業主婦／主夫など） 6_学生 7_無職 8_その他	4	あなたの職業は、次のどれにあたりますか。【○は1つ】		1 正社員・正職員 2 契約社員・派遣社員 3 パート・アルバイト 4 自由業・自営業・家業 5 家事専業 6 学生 7 無職 8 その他（ ）
○	新設	5	あなたは結婚していますか		1_結婚している（事実婚、別居中の夫婦を含む） 2_結婚していない（未婚） 3_結婚していない（死別・離別）				
○	新設	6	同居する家族はいますか		1_いる 2_いない				
○		7	同居している家族は、あなたからみてどなたですか。当てはまるものすべてにチェックを入れてください。	同居家族「あり」と回答した人への設問	1_配偶者（事実婚等含む） 2_子ども 3_親（配偶者の親も含む） 4_兄弟姉妹 5_祖父母 6_その他	5	あなたの家族構成は、次のどれにあたりますか。【○は1つ】		1 ひとり暮らし（単身世帯） 2 夫婦のみ（一世代世帯） 3 親と子（二世代世帯） 4 親と子と孫（三世代世帯） 5 その他の世帯（1～4のいずれにもあてはまらない世帯）
○	ひとり親世帯の判定基準に利用	8	同居する一番下の子どもの年齢	Q7で同居する家族「子ども」と回答した人への設問 2024年10月1日現在の状況でお答えください。	1_3歳未満 2_3歳以上の未就学児 3_小学生 4_中学生 5_中学卒業以上～18歳 6_18歳以上				
○	参考：統計調査結果 令和3年社会生活基本調査結果（総務省統計局）>第75-1表 https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200533&tstat=000001158160&cycle=0&year=20210&month=0&tc1ass1=000001158164&tc1ass2=000001158180&tc1ass3=00000115	9		Q5で「結婚している」、Q6で同居家族「あり」と回答した人への設問		6	あなたとパートナー（配偶者等）がそれぞれ家事にかかる時間は1日平均何時間くらいですか。【○は1つ】	「パートナー（配偶者等）」には、事実婚なども含みます。	あなた、パートナー それぞれに下記選択肢を設定 1 1時間未満 2 1～2時間未満 3 2～3時間未満 4 3～4時間未満 5 4～5時間未満 6 5時間以上
○	参考：統計調査結果 令和3年社会生活基本調査結果（総務省統計局）>第75-1表 https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200533&tstat=000001158160&cycle=0&year=20210&month=0&tc1ass1=000001158164&tc1ass2=000001158180&tc1ass3=00000115	10		Q5で「結婚している」、Q7で同居家族「子ども」と回答した人への設問		7	あなたとパートナー（配偶者等）がそれぞれ子育てにかかる時間は1日平均何時間くらいですか。【○は1つ】	「パートナー（配偶者等）」には、事実婚なども含みます。	あなた、パートナー それぞれに下記選択肢を設定 1 1時間未満 2 1～2時間未満 3 2～3時間未満 4 3～4時間未満 5 4～5時間未満 6 5時間以上
○	類似の選択肢を統合	11	あなたの家族の現状をお答えください。	Q6同居する家族「いる」と回答した人の設問	主に男性／女性の役割、共同分担、その他、わからない／該当なし の計5つの選択肢からひとつ選ぶ ① 生活費の確保 ② 家計管理 ③ 家事（炊事、洗濯、掃除等） ④ 育児（子どもの世話、教育等） ⑤ 介護（親や病人の世話等） ⑥ 地域活動（自治会活動など） ⑦ 高額な商品や不動産購入の決定	10	あなたは、家庭の仕事の役割についてどのように思われますか。（1）あなたの考え（理想）に最も近いものと、（2）あなたの現状をそれぞれ選んでください。【○は各項目1つずつ】		（1）理想、（2）現状 それぞれ下記項目を設定 主として男性／女性の役割、どちらかといえば男性／女性の役割、両方同じ程度の役割、わからない の計7つの選択肢からひとつ選ぶ ① 生活費をかせぐ ② 日々の家計の管理 ③ 食事のしたく ④ 食事の後かたづけ ⑤ 掃除、洗濯 ⑥ 日常の買い物 ⑦ 介護の必要な高齢者・病人の世話 ⑧ 子どもの教育・しつけ ⑨ 育児（乳幼児の世話） ⑩ 地域活動（自治会活動など）
○	新設	12	子どものかわり	設問「同居する一番下の子どもの年齢」で「1～5 0-18歳未満」の人への設問	（1）自分自身、（2）パートナー それぞれ下記項目を設定 ①じゅうぶん ②ある程度じゅうぶん ③あまりじゅうぶんでない ④じゅうぶんでない				
○	参考：男女共同参画社会に関する世論調査（令和4年11月調査）>p.19-20>小都市 https://survey.gov-online.go.jp/r04/r04-danjo/	13	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、あなたはどうかお考えですか。（○は1つ）		1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらかといえば反対 4 反対 5 わからない	11	「男性は仕事、女性は家庭」という考え方について、どう思いますか。【○は1つ】		1 同感する 2 どちらかといえば同感する 3 どちらかといえば同感しない 4 同感しない 5 わからない 6 その他（ ）

7版設問	補足説明	7版設問No.	7版_設問	7版_設問補足	7版_選択肢	6版設問No.	6版_設問	6版_設問補足	6版_選択肢
○		14			1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらかといえば反対 4 反対 5 わからない	12	「女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく」という性別の違いによって子どもの育て方を変えることについて、どう思いますか。【○は1つ】		1 同感する 2 どちらかといえば同感する 3 どちらかといえば同感しない 4 同感しない 5 わからない 6 その他（ ）
○	参考：統計調査結果 男女共同参画社会に関する世論調査（令和4年11月調査）>p.1-2>小都市 https://survey.gov-online.go.jp/r04/r04-danjo/	15				13	あなたは、次にあげるそれぞれの分野で、男女は平等になっていると思いますか。それぞれの項目について1つずつ選んでください。【○は各項目1つずつ】		下記項目を設定 男性／女性が優遇されている、どちらかといえば男性／女性が優遇されている、平等である、わからないの計6つの選択肢からひとつ選ぶ ① 家庭生活で ② 職場の中で ③ 学校教育の場で ④ 地域活動の場で ⑤ 政治の場で ⑥ 法律や制度のうえで ⑦ 社会通念・慣習・しきたりなど ⑧ 社会全体でみて
○	参考：統計調査結果 令和3年度人生100年時代における結婚・仕事・収入に関する調査>p.96-97 https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/hyakunen_r03.html	16				14	あなたは、結婚について次のような考え方をどのように思われますか。あなたの考えに最も近いものを、選んでください。【○は各項目1つずつ】		下記項目を設定 賛成／反対、どちらかといえば賛成／反対、わからないの計5つの選択肢からひとつ選ぶ ①結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい ②結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない ③男性は結婚したら自分自身のことよりも、家族を優先に考えて生活したほうがよい ④女性は結婚したら自分自身のことよりも、家族を優先に考えて生活したほうがよい ⑤収入が少ない男性は、生活に不安があるだろうか、結婚には慎重になるべき ⑥収入が少ない女性は、生活に不安があるだろうか、結婚には慎重になるべき
○	新設	19	自治会・PTAの役員など地域の意思決定をする立場への参画についてどう思いますか。（単数回		1_主に男性がすべき 2_主に女性がすべき 3_性別は関係ない				
○	課題を可視化しやすい設問、選択肢に変更	20	自治会の長、審議会委員や議員等には、まだ女性が就くことが少ないのが現状です。このように、企画や方針決定過程への女性の参画が少ない理由は何だと思えますか。（複数回答）		1_男性優位の組織運営 2_家族の支援・協力が得られない 3_女性の能力開発の機会が不十分 4_女性活動を支援する人的ネットワーク不足 5_家庭・職場・地域における性別役割分担や性差別の意識 6_女性側の積極性が十分でない 7_女性の参画を積極的に進めよう意識している人が少ない 8_制度や税制などの社会のしくみが女性に不利にできている 9_その他	17	地域社会など様々な場において、方針を決定する場面で女性が活躍するためには、なにが重要だと思いますか【○はいくつでも】		1 性別にかかわらず、ともに責任を担う存在であるとの理解を深めること 2 性別によるニーズの違いなど、多様な人々の視点が必要であることを理解すること 3 男性がリーダー的立場につくような慣習や意識を改めること 4 女性が補助的な役割だけを担うような慣習や意識を改めること 5 その他（ ）
○	参考：統計調査結果 男女共同参画社会に関する世論調査（令和4年11月調査）>p.17-18>小都市 https://survey.gov-online.go.jp/r04/r04-danjo/	21	一般的に女性が職業をもつことについて、あなたはどのようにお考えですか。（○は1つ）		1 女性は仕事をもたないほうがよい 2 結婚するまでは、仕事をもつほうがよい 3 子どもができるまでは、仕事をもつほうがよい 4 子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつほうがよい 5 家事・育児に影響しない程度なら仕事をもつほうがよい 6 結婚、出産にかかわらず、ずっと仕事を続けるほうがよい 7 わからない	21	女性が仕事をもつことについて、あなたはどのように考えますか。あなたの考えに最も近いものを1つだけ選んでください。【○は1つ】		1 女性は仕事をもたないほうがよい 2 結婚するまでは、仕事をもつほうがよい 3 子どもができるまでは、仕事をもつほうがよい 4 子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつほうがよい 5 家事・育児に影響しない程度なら仕事をもつほうがよい 6 結婚、出産にかかわらず、ずっと仕事を続けるほうがよい 7 わからない 8 その他（ ）
○		22	性別に関係なく、仕事も生活も大切にしながら栗東市に住み続けたいと感じるためには、なにが必要だと思いますか。【○は3つまで】		1 施設（保育、介護）に入所しやすいこと 2 安心して子どもを育てられる環境、居場所、他者とのつながり 3 子育て支援拠点の多機能化（例：子どもの一時預かり（病児保育含む）、子育てに関する地域活動） 4 介護サービスが受けやすいこと 5 安心して介護ができる環境、居場所、他者とのつながり 6 買い物などの日常生活に不便がないこと 7 安全・安心な暮らし 8 地域とのつながりがあること 9 家族や周囲の理解と協力があること 10 在宅勤務など柔軟な働き方が増えること 11 女性が起業しやすい環境があること 12 女性が再就職しやすい環境があること 14 給与などで男女間格差をなくすこと 15 男性の育児休業取得が企業に広まること 16 仕事と子育て・介護の両立支援に熱心な企業の周知 17 その他（ ）	23	性別に関係なく、仕事も生活も大切にしながら栗東市に住み続けたいと感じるためには、なにが必要だと思いますか。【○は3つまで】		1 保育園に入所しやすいこと 2 安心して子どもを育てられる環境、居場所、他者とのつながり 3 子育て支援拠点の多機能化（例：子どもの一時預かり、子育てに関する地域活動） 4 介護サービスが受けやすいこと 5 安心して介護ができる環境、居場所、他者とのつながり 6 買い物などの日常生活に不便がないこと 7 安全・安心な暮らし 8 孤独でなく地域とのつながりがあること 9 在宅勤務など柔軟な働き方が増えること 10 女性が起業しやすい環境があること 11 女性が再就職しやすい環境があること 12 男性の育児休業取得が企業に広まること 13 仕事と子育て・介護の両立支援に熱心な企業の周知 14 わからない 15 その他（ ）

7版設問	補足説明	7版設問No.	7版_設問	7版_設問補足	7版_選択肢	6版設問No.	6版_設問	6版_設問補足	6版_選択肢
○	統計調査結果も参考に分析する。 2022年度新しいライフスタイル、新しい働き方を踏まえた男女共同参画推進に関する調査>p.55- https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/lifestyle_r04.html 県交付金申請事業にかかる指標のひとつ。	23			6 その他 を削除 自分自身、配偶者/パートナーそれぞれについて理想と実際の状況を聴取する	25	あなたは、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が実現できていると思いますか。 【○は1つ】		1 実現できている 2 ある程度実現できている 3 実現できている部分が少ない 4 実現できていない 5 わからない 6 その他（ ）
○		24				26	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を推進するために、どのような取組みが必要だと思いますか。【○は3つまで】		1 企業の経営者がリーダーシップを発揮して取り組む 2 仕事と育児や介護が両立できる制度の充実を図る 3 企業が実施している制度などを従業員に積極的にPRし、理解を深める 4 社内で休暇制度などを利用しやすい雰囲気をつくる 5 ノー残業デーを設けるなど、労働時間を見直す 6 非正規で働く人の賃金など処遇を改善する 7 社会全体に理解が進むよう啓発する 8 企業の取組みに対して、行政が情報の提供や資金的支援などを行う 9 保育や介護などの施設やサービスを充実させる 10 特に必要なことはない
○		25			（変更） ③ 栗東市まちづくり女（ひと）と男（ひと）の共同参画プラン→栗東市ひとが輝くパートナープラン に変更 （追加） きらめきRitto	32	あなたは次の①～⑦について、ご存知ですか。【○はそれぞれ1つ】		下記項目を設定 内容を知っている、聞いたことはあるが内容は知らない、聞いたことがないし内容も知らない の計3つの選択肢からひとつ選ぶ ① 男女共同参画社会基本法 ② 男女雇用機会均等法 ③ 女性活躍推進法 ④ 配偶者暴力防止法（DV防止法） ⑤ 栗東市男女共同参画都市宣言 ⑥ 栗東市まちづくり女（ひと）と男（ひと）の共同参画プラン ⑦ SDGs（持続可能な開発目標）
○		26			（変更） 1 学校における教育-、2 家庭・地域における教育→を統合し、「学校教育や社会教育、生涯学習の場における男女平等教育の推進」に変更 （追加） 公的サービス（保育所、学童保育、介護施設等）の充実 男女共同参画条例の制定	36	男女共同参画社会の実現のために、栗東市が今後特に力を入れるべきだと思うものはどれですか。【○は3つまで】		1 学校における教育・学習を推進する 2 家庭・地域における教育・学習を推進する 3 母性の保護や生涯を通じた男女の性と健康を守る 4 男女間のあらゆる暴力をなくす 5 男性や女性の生き方や悩みに関する相談窓口を充実させる 6 男女がともに働きやすい労働環境をつくる 7 女性の起業や再就職などのチャレンジを支援する 8 仕事と家庭生活や地域活動が両立できる環境づくりを進める 9 政策・方針決定の場への女性の参画を進める 10 地域における活動の支援や地域のリーダーとなる人材を育成する 11 その他（ ）
○	新設	27	あなたは、今後どのような分野で、特に女性の参画が進むべきだと思いますか。	当てはまるものすべて	1 国会・県議会・市町村議会などの議員 2 国の省庁、県庁、市町村の役所など 3 弁護士、医師などの専門職 4 自治会、PTAなどの役員 5 企業の管理職、労働組合の幹部 6 国連などの国際機関 7 建設業などの女性の少ない職場 8 理工系などの女性の少ない分野の学生 9 大学、研究所などの研究者 10 農林業団体などの役職 11 その他（ ）				
○		28				37	「女性だから」「男性だから」、あるいはご自身の性的指向や性自認などを理由に嫌な思いをした経験があれば、その内容をお聞かせください。また、男女共同参画社会について、ご意見・ご要望があれば、お聞かせください。【自由記述】		